

心豊かな高度情報化社会をめざして

平成11年度 財団法人ニューメディア開発協会
地域情報化推進事業マニュアル

平成11年6月

財団法人ニューメディア開発協会

財団法人ニューメディア開発協会では、高度情報化社会の実現のため、昭和59年度より通商産業省の提唱するニューメディア・コミュニティ構想の推進を図るとともに、情報化未来都市構想やメロウ・ソサエティ構想の推進を図っております。平成11年度は地域情報化推進のため以下の事業を予定しております。

なお、各事業の詳細については、下記へお問い合わせ願います。

・地域情報化について

企画部、振興部

TEL 03-3457-0671 (代表&地域情報化)

・情報化未来都市事業について

情報化未来都市構想推進部

TEL 03-3769-0021 (情報化未来都市関係)

・メロウ事業について

メロウ・ソサエティ構想推進部

TEL 03-3454-8541 (メロウ関係)

・情報化街づくり支援システム整備事業について

情報化街づくり推進部

TEL 03-3454-9721 (情報化街づくり関係)

財団法人 ニューメディア開発協会

〒108-0073

東京都港区三田1丁目4番28号三田国際ビル23階

TEL 03-3457-0671 (代表)

FAX 03-3451-9604

地域の情報化

～地域の情報化を推進したい～

地域情報化推進のための調査 2,500万円

通商産業省から委託を受けて、地域情報化に取り組む地域のうち、企画・運営のノウハウを求めている地域を支援するための調査を実施します。

[公募期間] 平成11年5月6日～6月4日

[対象者] 地方自治体(市町村)、第3セクター、公益法人

[事業実施団体] 通商産業省及び当協会

[提出先] 各通商産業局を経由し、通商産業省及び当協会に提出していただきます。

地域情報システム開発の支援

地域における自立的・個性的な地域づくりを目的とした地域情報システム及びニューメディア・コミュニティ構想において検討されたシステムの構築・開発を行おうとする地域の支援します。

[公募期間] 平成11年5月6日～6月4日

[対象者] 地方自治体(市町村)、第3セクター、公益法人

[実施団体] 当協会

[提出先] 当協会 推進本部 企画部

[その他] 3～4テーマ程度採択予定

総事業費は概ね1,000～1,200万円程度。うち75%以内について当協会が負担し、残りは申請者が負担していただきます。

地域情報化診断指導員の派遣

地域における情報化を推進する自治体等で、計画策定や推進の過程でアドバイスを受けたい地域に協会に登録された診断指導員を派遣し、情報化推進のお手伝いをします。

[派遣先] 地方自治体(市町村)、第3セクター

[内容] 診断指導員の謝金は当協会でお支払いします。なお、旅費は負担頂く場合もあります。

～ 情報化推進の知識を深めたい～

全国地域情報化推進会議～情報化フェスタ～の開催

地域の情報化推進のための情報共有の場及び交流の場として情報化フェスタを開催します。

[開催期間] 平成11年7月1日(木)～7月2日(金)

[場 所] 国立京都国際会館(京都市左京区宝ヶ池)

[実施内容]

(7月1日)

オープニングセレモニー

基調講演 「21世紀のライフスタイル」鈴木 健二氏

パネルディスカッション

「21世紀・少子高齢社会—情報化による新時代—」

地域情報化施策説明 通産省、郵政省、自治省

(7月2日)

テーマ別研究会

・情報化街づくり事業

・デジタルアーカイブ構想

・地方自治体による地域気象情報サービス

(両 日)

各種情報システムの実演デモ及び展示

情報化セミナーの開催

地域情報化を推進する自治体職員や関連企業の実務担当者の情報リテラシーの向上を図るとともに、同じ業務を推進する担当者間の交流を図ることを目的に「情報化セミナー」を開催します。

[実施時期] 平成11年11月、平成12年1月頃予定

各2日間、50名程度

[実施場所] 11月 東日本地区

1月 西日本地区

[内容] 事例研究を中心に先進的地域等の成果を学習する。

先進地地域検討会議

先進的に取り組んでいる地域が集まり、意見交換や人的ネットワークを形成する。

[実施時期] 平成11年12月頃予定
2日間、50名程度

[実施場所] 先進的に取り組んでいる地域

[内容] 先進事例の発表と今後の地域情報化の方向を検討する。また、開催地の施設等を見学する。

広報誌及びホームページ

地域情報化の推進の最近の情報をお届けするものとして広報誌「めでいあ」を発行しております。ご希望の方はお申し込み下さい。無料です。また、下記のホームページも御座いますのでご覧下さい。

協会のページ	http://www.nmda.or.jp/
地域情報化のページ	http://www.nmda.or.jp/rio-net/
情報化未来都市のページ	http://www.nmda.or.jp/apadic/
刈ウ・ソエィ・フォーラム	http://www.mictokyo.co.jp/mellow/

調査研究の実施等

新・社会サービスの共通アプリケーションの調査研究

街づくり情報化調査

広域連携システムの調査研究

・情報化未来都市

～情報を活用した都市づくりの研究をしたい～

調査・研究の実施

広域都市交流・連携による都市づくりと情報化に関する研究会を設置して調査・研究を実施し、自治体に対し民間の立場から提案を行います。

前年度に引き続き「宍道湖・中海広域都市圏情報化未来都市研究会」を継続実施します。

[実施時期] 平成11年6月～平成12年3月

新たに新規2地域について研究会を発足します。

対象地域は公募中ですので、研究を希望する自治体は6月末までにお申し込み下さい。

[実施時期] 平成11年7月頃～平成12年3月

研究会は2年を原則としていますので、次年度も継続実施することとなります。

平成10年度実施研究報告会の開催

平成10年度に研究を行った成果について報告会を開催します。

[実施時期] 平成11年9月頃予定

[実施場所] 経団連会館（東京都千代田区）

[内容]

地方中核都市研究会

- 1．宇都宮市情報化未来都市研究会
- 2．会津地域情報化未来都市研究会

広域都市交流・連携研究会

- 1．東葛北部地域情報化未来都市研究会
- 2．尾張東濃広域情報未来都市研究会
- 3．宍道湖・中海広域都市圏情報化未来都市研究会

・熟年者（メロウ）の情報を活用した社会参加事業

～経験を活かし生きがいのある生活をしたい～

情報システム活用型シニアベンチャー等支援事業 3億円

高齢者や障害者が多数参加するシニアベンチャー等（地域活性化事業）の事業を促進するため、相談支援、ネットワーキング(仲間づくり支援)、情報提供などの機能を持った情報システムの構築を行おうとする団体を支援します。

情報システム活用型シニアベンチャー育成事業（公募）

高齢者が参加し、かつ情報システムを活用した地域活性化事業を公募して、シニアベンチャー（高齢者参加型地域活性化プロジェクト）の掘り起こし/育成と情報化支援を行う。シニア・ベンチャーとしては、ビジネスからNPOの活動まで、幅広く対象とします。

シニアベンチャー・サポートシステムの開発（公募対象外）

シニアベンチャーの事業促進や情報化支援をバックアップするシステムとして、相談支援、ネットワーキング(仲間づくり支援)、情報提供、学習支援などの機能を持ったサポートシステムを構築します。

[公募期間] 平成11年4月～6月中旬（予定）

[対象者] 高齢者・障害者が多数参加し、かつ情報システムを活用した地域活性化事業で、ビジネスからNPOの活動まで、幅広く対象とする。採択件数は20件（一件当たり500万円程度）を予定

[事業実施団体] 通商産業省及び当協会

[提出先] 各通商産業局を經由して当協会に提出して下さい。

「第7回メロウ・グランプリ」の実施

(高齢者にやさしい機器・システム・制度に関する調査研究)

ゆとり豊かで活力にあふれた高齢化社会の実現に貢献する企業、商品・サービス、自治体施策等を表彰します。

ゆとり豊かで活力にあふれた高齢社会の実現に貢献する、高齢者にやさしい機器・システム・制度等の考え方・方向性等の指針を企業・自治体に示し、高齢社会に対応した商品開発、制度・施策立案への積極的な取り組みを働きかけて行きます。そのために、高齢者の積極的な社会参加を支援する商品・サービス、高齢者を活用する社内制度、自治体施策について、優秀な、また、ユニークな企業、商品・サービス、自治体施策を表彰する「メロウ・グランプリ」を実施する。今後は、特に、情報機器・システム等の活用に焦点をあてて、高齢者にやさしい商品・サービス・制度等の掘り起こしを行います。

[募集日程(予定)] 平成11年5月 説明会の実施
平成11年6月～7月 募集期間
平成11年8月～11月 審査
平成11年12月上旬 各賞決定

[表彰対象者] 企業、自治体

[実施団体及び提出先] メロウ・ソサエティ・フォーラム(当協会内)

「メロウ・シンポジウム」の実施

(シンポジウムの開催と高齢者向け情報機器の展示・体験)

ゆとり豊かで活力にあふれた高齢化社会の実現に貢献する企業、商品・サービス、自治体施策等を表彰します。

情報技術を活用した高齢者の社会参加と社会活性化の取り組みについて、国からの委託事業の成果や各種調査活動、意見交換会、研究部会などの活動成果を踏まえ、行政、企業、地域社会、個人など様々な視点から討論・提言するシンポジウムを開催し、高齢者を社会的資産と捉える発想への意識改革とメロウ事業のさらなる発展を図ります。また、併せて、メロウ・グランプリの普及・啓発や、高齢者にやさしい機器・システム等の体験学習の場となるようなイベントを開催します。(平成12年2月25日(金)開催予定)

調査研究の実施等

異世代交流インターフェイスの開発

シニア情報生活アドバイザーに関する調査

活力ある高齢者のための電子商取引

情報技術を活用した高齢者の社会参加促進コンファレンスの開催

・情報化街づくり支援システム整備事業

～最新の地域情報システムを知りたい～

地域総合情報化支援システム整備事業

情報処理振興事業協会から委託を受け、地域における住民生活、産業活動等を高度化、効率化し、人材育成等の環境整備に資する地域全体で情報化を進める先進的情報システムの開発を行っています。

- [開発期間] 平成10年11月～12年1月
平成11年7月 京都市（情報化フェスタの同時開催）
[成果報告会] 平成12年1月頃 東京、広島で予定

地域生活空間創造情報システム整備事業

情報処理振興事業協会から委託を受け、距離的ハンディ等を克服し、生活空間の質的向上と拡大、地域の創造工夫を活かした生活空間の創造に資する情報システムの開発を行っています。

- [開発期間] 平成11年4月～12年10月
[成果報告会] 平成12年10月頃
東京で予定

【問い合わせ先・提出先一覧】

(財)ニューメディア開発協会	03 - 3457 - 0671
	FAX 03 - 5444 - 3368
	http://www.nmda.or.jp/rio-net/
企画部	03 - 3457 - 0671
振興部	〃
知・ソサエティ 構想推進部	03 - 3454 - 8541
	FAX 03 - 3454 - 8477
情報化街づくり推進部	03 - 3454 - 9721
	FAX 03 - 5444 - 3368
情報化未来都市構想推進協議会	03 - 3769 - 0021
	FAX 03 - 3769 - 0560
	http://www.nmda.or.jp/apadic/
メロウソサエティフォーラム	03 - 3454 - 8541
	FAX 03 - 3454 - 8477
	http://www.mictokyo.co.jp/mellow/

(関係官庁)	
通商産業省機械情報産業局情報処理システム開発課	03 - 3580 - 3922
	http://www.miti.go.jp/
(地域通商産業局)	
北海道通商産業局産業部情報政策課	011 - 709 - 1784
東北通商産業局産業部機械情報産業課	022 - 225 - 6078
関東通商産業局産業企画部情報政策課	03 - 3213 - 6068
中部通商産業局産業企画部情報政策室	052 - 951 - 8457
近畿通商産業局産業企画部情報政策課	06 - 6946 - 9422
中国通商産業局産業部政策課情報政策室	082 - 224 - 5684
四国通商産業局産業部政策課情報政策室	0878 - 31 - 3141
九州通商産業局産業部情報政策課	092 - 482 - 5440
沖縄総合事務局通商産業部産業課	098 - 866 - 0067

財団法人 ニューメディア開発協会
〒108-0073
東京都港区三田1丁目4番28号三田国際ビル23階
TEL 03-3457-0671 (代表)
FAX 03-3451-9604